

日野のお盆を楽しんで

燈籠まつりと盆夜市

8月13日から15日まで根雨のまちなか1.5kmにわたって、手作りの灯籠250灯が点灯し、幻想的な雰囲気になりました。

また、8月14日には、帰省した人にも楽しんでもらおうと、山陰合同銀行横で、お盆ふれあい夜市が開かれ、多くの人が出でにぎわいました。

会場には、焼きそばや焼き鳥、かき氷など、お馴染みの屋台が並んだほか、射的やヨーヨー釣りなど楽しい催しもあり、帰省した人と地元の人があふれあう機会になりました。



根雨の通りににぎやかな声があふれる

懐かしさに心和む

特別展『我が町の昭和』

8月15日から17日までの3日間、町歴史民俗資料館で特別展『我が町の昭和』（町歴史民俗資料館友の会主催）が開かれ、お盆の帰省客をはじめ、多くの人が訪れました。

昭和30年代以前の町内の商店チラシやうちわ、昔懐かし写真、木山義喬が描いた風刺画の複製などが展示されたほか、昨年亡くなられた遠藤基一さんの追悼コーナーも設けられ、来場者は『3区かわら版』の原稿や生前の写真などを見ながら、懐かしむ様子が見られました。



懐かしい展示物に話が弾む

黒坂の盆の風物詩

黒坂鏡山城址ライトアップと黒坂納涼まつり

黒坂にある鏡山城址の保存・活用で地域を盛り上げようと活動している黒坂鏡山城址を知ろう会（牧智也会長）が、8月14日と15日の2日間、城址の石垣を照明で照らし出すライトアップを行いました。

今回は、城址に天守閣をかたどった8層のイルミネーションが登場。漆黒の山肌に石垣が浮かび上がり、イルミネーションが華やかに見る者を魅了しました。

また、同時開催として黒坂3区自治会の皆さんが、手作りの竹灯籠150本を駅前通りなどに点灯し、ほっと和やかな雰囲気を楽しみました。

8月15日には、黒坂納涼まつりが開かれました。

当日はあいにくの雨で、会場を黒坂小学校体育館に移し、ストラックアウトやラムネの早飲みなどのゲーム大会で盛り上がりました。会場には、ゲームを楽しむ子どもたちや、応援する家族らの笑顔があふれました。



城址の雄大な姿を見ながら談笑する



家族の応援にも力が入るゲーム大会



コミカルな演技に会場から笑いが起こる

町内で活動しているお芝居くらぶ、さん・ふいーるなどの夏公演「大正浪漫狂騒曲」が、8月24日と、25日の2回、町文化センターホール森の音楽隊で上演されました。今回は、大正時代の日本を舞台にした、笑いとサスペンスを交えた物語で、舞台上には大正時代を思わせる凝った小道具などが並べられ、観客はまさにその時代にいるような雰囲気になりました。さん・ふいーるなどは今年で結成

笑いとミステリーに包まれる
お芝居くらぶ さん・ふいーるど夏公演



高い演技力で魅せる出演者



14年目の実力派劇団。観客は大きな拍手を送り、今後の活動を期待しました。

広報ひのおしらせ版 9月5日号 内容の訂正とお詫び

※広報ひのおしらせ版 9月5日号内「金婚記念品贈呈」の記事中において間違った記載がありました。お詫びし、以下のとおり訂正いたします。（誤）昭和 37 年中（正）昭和 39 年中

**結婚50周年を迎える皆さんへ
記念品を贈ります
該当の方はご連絡ください**

今年、結婚 50 年目を迎える皆さんへ、町から金婚の記念品を贈ります。

次の要件に当てはまる人は、9月27日（金）までに役場総務課までご連絡ください。

要件 昭和 38 年中に婚姻届を出した人。ただし、昭和 39 年中に第一子が生まれている場合は、婚姻年月日にかかわらず当てはまります。

連絡・問合せ 役場総務課 担当 小川由美子（電話 72-0331）

＝ おめでとうございます ＝

日野町民生児童委員協議会 から5人の委員の皆さんが 『社会福祉功労者知事表彰』 を受賞されました

長年の地域福祉活動が評価され、日野町民生児童委員協議会から、民生児童委員の瀬田剛さん（安原）、佐々木俊雄さん（舟場）、山根靖代さん（黒坂）、青砥昭雄さん（福長）、主任児童委員の木山孝文さん（野田）が「社会福祉功労者に対する鳥取県知事表彰」を受賞されました。

表彰を受けた5人の皆さんは、平成13年に民生児童委員として委嘱されてから、4期10年以上にわたって、地域福祉を支えてこられました。

現在も民生児童委員・主任児童委員として日々ご活躍されています。